



学で数回講演したのですが、いつも希望者だけが聞くので残念に思い、せめて一年生は全員、その他は希望者だけということにして講演させてほしいと島田次官にお話したところ、すぐ学長さんに電話をかけられ、そのようにして講演させていただいたこともあるのです。あちこちご紹介していただき、大変お世話になったものでした。

海上自衛隊の幕僚長石田捨雄海将は、昭和六年、愛知県小牧中学校で私の本格的な中根式速記の講習を受けた人でした。昭和四十二年、海上幕僚監部で講演するとき、その講演の前、係の人が総務部長さん



にご紹介したいといつて案内してくれたのでした。総務部長さんはこの石田捨雄海将補でした。そのときはまだ海将補でしたが、私の名刺を見られ、暫くすると「私は教え子です、こんな絵を書かれましたね」といって上の絵を書かれたのにはびっくりしたのでした。

それから海将になられ、幕僚長になられたとき、もう一度海上幕僚監部で講演しなさいといわれ、そのときは最初から最後まで自分でも聴講されたのでした。海幕では私が石田幕僚長の速記の先生だったというわけで、非常に親切にされたものでした。私が中学の同級生だった野田岩次郎君と二人、文芸春秋に載ったときもそれをご覧になられており、またNHKラジオで昭和六